

# ふえあねす

vol.11

2019/3発行

## 研修報告

～県外研修に参加してきました～

2018. 8. 31

### 国立女性教育会館 (NVEC) 男女共同参画推進フォーラム 2018

特別講演 国谷裕子氏 (東京藝術大学理事・キャスター)

～すべての男女が活躍でき、働きやすく暮らしやすい社会を創る～

推進委員 米山 夫佐子

会場は溢れんばかりの聴衆で、講師 国谷裕子氏の知名度と人気の高さを感じさせるものでした。「NHK クローズアップ現代」で23年間キャスターを務め、報道という男性優位の、しかも時間に関係のない勤務体制の現場で働き続けたエピソードを紹介して頂きましたが、そのご苦労と努力に頭が下がりました。

講演の大半は2015年9月に国連サミットで採択された「SDGs」についての紹介でしたが、まずは「SDGs」をより深く学習し、私たちは今、身近で何が問題なのか、また、どのように女性も男性もともに暮らしやすい社会が築いていけるかを考え、行動していかなければと思いました。



(会場の様子)

2018. 10. 12～10. 14

### 日本女性会議 2018 in 金沢

分科会7 #Me Too から #We Too へ わたしたちはもう我慢しない

～すべての暴力にNO！意識レベルからの変革と行動、「これから」をつくろう～

推進委員 神宮寺 ヒロミ

DVをテーマにしたこの分科会では、ご自身に起きたつらい体験を公表し、逆に酷いバッシングに遭った方がパネリストの一人として参加し「誰もが被害者になり得る。セクハラをする人は繰り返すので被害者が黙っていたら、何も変わらない」等の発言を通じて、DVが生涯に及ぼす傷の深さや心の痛み、DV問題の重さを痛感しました。また、コーディネーターの上野千鶴子氏の「加害者にも被害者にも傍観者にもならない。あなた達を支え共にいる」との言葉は、とても力強く心に染み入るものでした。分科会への参加は、DVについて知識が深められ、大変勉強になるものでした。暴力のない社会を目指し、推進委員として活動していこうと思いました。



\*第6期の活動は甲府市HPに掲載されています。

甲府市HP→くらし→人権・男女参画→甲府市男女共同参画推進委員の活動

編集後記

第6期の活動も、今年度はフォーラム開催を残すのみとなりました。活動スケジュールにもあるように推進委員一同が積極的に取り組んできた様子がふえあねすを通じて読者の皆様に少しでも伝われば嬉しく思います。

委員長挨拶

甲府市男女共同参画推進委員会は第6期を迎えました。第1期からこれまでに215名の推進委員が「男女共同参画社会」の実現を目指して学習会や地域への啓発を行ってきました。そうした中、多くの先輩推進委員の方々が思い描いた「日本女性会議を甲府市に誘致したい」という願いが叶い、2021年の開催が決定し感慨もひとしおであります。私たちは「男性も女性も平等に意思決定のできる社会」の実現を推進して参ります。



甲府市男女共同参画推進委員会委員長  
天野光江

# 日本女性会議2021年 甲府市開催決定



山梨県内初開催

日本女性会議とは男女共同参画社会の実現に向けた課題の解決を探るとともに、参加者相互の交流の促進や情報のネットワークを図る事を目的とした国内最大級の会議です。

編集  
発行

甲府市男女共同参画推進委員会

〒400-0858 甲府市相生二丁目17-1 TEL055-237-5209 FAX055-222-2062

## 委員会のおゆみと甲府市の男女共同参画

- ◆ 第1期 40名 (平成20~21年度)
- ◆ 第2期 35名 (平成22~23年度)
- ◆ 第3期 35名 (平成24~25年度)
- ◆ 第4期 42名 (平成26~27年度)
- ◆ 第5期 33名 (平成28~29年度)
- ◆ 第6期 30名 (平成30~31年度)

任期：2年間（継続可） 委員の構成：自治会推薦・各種団体推薦・公募

平成 14年 3月

「こうふ男女共同参画プラン」策定

平成 15年 4月

「甲府市男女共同参画推進条例」施行

平成 19年 3月

「第2次こうふ男女共同参画プラン」策定

平成 20年 4月

「甲府市男女共同参画推進委員会」設立

平成 25年 6月

「甲府市男女共同参画都市宣言」実施

平成 29年 3月

「第3次こうふ男女共同参画プラン」

「甲府市配偶者等からの暴力の防止及び被害者支援基本計画」策定

## 「SDGs」と「こうふ男女共同参画プラン」

「SDGs」(Sustainable Development Goals)とは、持続可能な開発目標のことで2015年9月に国連サミットで採択されました。国連加盟国193か国が2016~2030年の15年間で達成する17の目標を掲げました。また、SDGsでは、すべての領域でジェンダーの視点を盛り込むことが求められています。



甲府市男女共同参画推進委員会はSDGs 17の目標に賛同し、「第3次こうふ男女共同参画プラン」の中で6つの目標に取り組んでいます。

## 物語「ジェンダーに敏感な視点で日常を見る」

【Part1 誕生の経緯】 2015年の部会活動において、日常に溶け込んでいるジェンダー・バイアスを拾いあげ、1人の主人公の誕生から成人に至るまでに受けるであろうジェンダー・バイアスを盛り込んだ物語を作成しました。

甲府市 East 地区に誕生した女の子「あずまちゃん」の名前の付け方、ランドセルの色や部活動、大学の進路選択、職場での配属等のエピソードを通じて、気づきを感じられる内容となっています。

【Part2 誕生と発表】 2018年に活動の一環としてプロジェクトを結成。Part2はワーク・ライフ・バランスをテーマとし、Part1の主人公のその後を描いた続編としました。

あずまちゃんの結婚報告や職場環境、自治会デビュー、姑との付き合い方等を盛り込んだ内容としました。

山梨県男女共同参画推進センターで開催されたぴゅあ総合フェスタにてパフォーマンスとして発表しました。

この物語は、男女共同参画を学び・気づき・啓発する私たち推進委員の活動ツールとして今後も活用し、主人公と共に成長していきたいと思えます。



## 甲府市男女共同参画推進委員が表彰されました



山梨県男女共同参画推進事業者等表彰(県民表彰)は地域等において、男女共同参画の推進に積極的に取り組んでおり、その活動が他の模範であると認められる個人を表彰するものです。

今回受賞された小川はるみさんは甲府市男女共同参画推進委員会の初代委員長であり、現在に至るまで推進委員会の活動に参加しています。甲府市男女共同参画審議会委員も務められ、男女共同参画都市宣言文や第3次こうふ男女共同参画プラン、DV防止基本計画などの策定にも携わっています。



## 活動 Schedule

